府中市 若者意見聴取ワークショップ 報告書



令和6年10月 広島県府中市

1 事業概要

(1) 実施目的

「こども大綱」を踏まえた「第1期府中市こども計画」の策定に向けて、こども・若者の意見を取り入れ、若者に関心をもってもらうと同時に、未来の府中市を一緒に作り上げていくことを目的に市内在住の若者を対象に府中市子ども・子育て会議の委員を交えて任意参加型のワークショップを実施しました。

(2)概要

ワークショップをつぎの日程で開催しました。

日時:令和6年9月26日(木) 18:00-19:00

場所:府中市役所 4階 第一委員会室

若者9名、委員7名が参加し、2グループに分かれて意見交換をしました。

<u>(3)ワークショップの</u>流れ

1. 全体の流れ

ワークショップでは、1つのテーマについてディスカッションしました。 参加者がそれぞれ意見を付箋に書き、それを模造紙に貼り付けながら整理していきました。

2. テーマ

「将来、府中市で就職して結婚して暮らすと仮定して、どんな府中市だったら 住みやすいと思うか?どんな生活を望んでいるか?」

3. ファシリテータが意見を発表

グループで出されたいろいろな意見をまとめ、ファシリテータが発表しました。



2 ワークショップの結果

(1)全体概要

テーマ、「将来、府中市で就職して結婚して暮らすと仮定して、どんな府中市だったら住みやすいと思うか?どんな生活を望んでいるか?」について考えていただきました。「どんな府中市なら住みやすいと思うか」では、交流の場をつくる、人々が集まることのできる大きな公園や施設をつくる等の意見が挙げられました。「どんな生活を望んでいるか」では、どんな人でも尊重されるまち、夢を実現できるまち、挑戦を支援してくれるまち等、未来への希望を期待する意見が挙げられました。

(2) グループで出た主な意見

おおむらさきグループ

おおむらさきグループでは、施設、支援、 まちづくり等に関する様々な意見が挙がりました。施設では、娯楽施設や公園が欲しいといった意見や、医療施設や相談できる場所をつくる等、地域に必要な場所づくりについての意見も挙げられました。

分類	意見
教育	府中の小・中・高に通っても、十分に学力がつき、世界に通じる教育が身に つくのであれば、府中での子育てに迷わない
	大学がある→進学のために出ていく人が減り、地元に残りやすくなるから
	いろいろなものに触れ合う機会をつくる
	企業・市民からの寄付で若者が挑戦するチャンスを!!
	親子で参加するイベントをする
交流	子ども産んで育てることは家族で助け合うのが良い。公共サービスの充実には限度がある。 ・同居、近距離(市内)を推めて支援 ・里親のようなシステムで助け合える winwinになるように。
	相談しやすい場をつくる
	相談しやすいおばあちゃんがほしい
	子育て世帯同士の交流の場や、地域の子育てサークルの充実(孤独感を感じない)
	親子で交流する場をつくる
	子育てに関するアドバイスをもらいやすい
	なじめやすい環境
	リラックスできる場をつくる
	子育て初心者が集える場所があるといいな(府中の子育て支援に携わる方々 はとても優しく手厚いと思います。)
施設	アウトドアができる場所
	気軽に集まれる場所を増やす
	ショッピングモール等の買い物しやすい環境がある 理由=子ども1人で買い物をすることが可能で便利だから
	大きな公園でのんびりくつろげる 週末がすごせる府中市 セントラルパー クぐらい大きい公園
	娯楽施設を増やす 理由:家族づれで遊べる場所が必要だから 若者がよく利用するから

分類	意見
施設	子どもの遊び場の整備や場所を増やす 理由:管理され、キレイな公園があると子どもを連れて行きたいと思うから
	全田・官埕され、ヤレイな公園があるとすともを遅れて打さたいと思うから 公園たちが安心して遊べる公園
	映画館、ライブハウス、ボーリング場などのエンタメ施設の充実
	子どもと一緒に行きやすい飲食店
	子どもの遊び場がある(府中に屋内外遊べるところがあってとても良いなと 思っています)
	小児科がほしい
	公園などの施設がある 理由:子どもが遊ぶことができる場所が必要だから
	子どもを安心して産み育てる為の医療の充実(小児科、救急医療など)
イベント	いろいろな場所でイベントをする
	府中市で開催されるお祭りやイベントを増やす 理由:府中市がにぎやかになると思うから。
	親子で参加するイベントをする
	イベントをする際に学生をボランティアに呼んだりする
	地域コミュニティの活性化。若者や新住民が参加しやすい地域コミュニティを作り、交流イベントやサポートプログラムを実施する
支援	お金に困らない生活 理由:経済的な理由で子供の選択肢を狭めないようにするため。
	大学にお金がかからないような生活 理由:様々な経験をする上で選択しやすいようにするため、良い就職先を見 つけるためには、大学を卒業していないと難しいと考えるから。
	大企業の誘致 平均所得を上げたいから。⇒余裕のある暮らしがしたいから。
	カーブミラーの増設 理由:子供に思う存分、外での遊びに取りくんで欲しいから。
	ガソリン手当 車が無ければ生活が難しいから。車体価格や整備にあてるのではなく、ガソ リン。
	老後の支援がしっかり受けられる。 (近所に住む祖父母、病院に行くのも大変)
	若者や移住者が働く為の企業誘致や地元でのスタートアップ支援
交通	車が無くても市内や市外にバスや電車を使い外出でき、低料金で利用できる 仕組み
	移動しやすくする(お出かけしようと思う)
	色々なところへ行く際のアクセスをよくする 理由:移動がしやすく、生活の幅が広がるから
	公共交通機関の数、本数を増やす 理由:行動範囲が限られている子どもや、妊婦さん、高齢者にとって便利だ と思うから。
	歩道の拡張をする 理由:安全に街を歩くことができる
労働	保育園や幼稚園等の体制を整える 理由:子供を任せられる環境があれば、安心して社会へ復帰できるから
	半農半Xが実現できる住居環境を提供する。 働きながらも、自然とふれることができ、子どもも自然豊かな環境で育てる ことができる。そして、これからは、食料確保は大切!!
	大企業にはできても、中小・個人企業・経営者にはむずかしいこともある。 そこが支えられるシステムをつくる。
	府中市内共通の派遣ワーカーシステムを作る。など

分類	意見
まちづくり	福山市で働く人のベッドタウン
	観光地化されない町 理由:治安が良い。公共施設を安心して使うことができる。
	花をたくさん植える(明るくなる)
	市全体が歩ける街になり、いたる所にベンチや日かげがある。ウォーキング と笑顔と人々のおしゃべりがたくさんの府中市。
	府中市に、家族・友だち・親せきがたくさんいれば住みたい
	若い夫婦や子育て世帯にとって、手頃な価格で広い住宅が手に入ることは大 きな魅力
	府中市の田舎暮らしが、もっとおしゃれになれば、都会よりも府中市をえら ぶ

府中焼きグループ

府中焼きグループでは、子育て、町並み、学校といった現実的な意見が挙がりました。 一方で、希望、幸せといった未来につながる意見も多く挙がりました。

分類	意見	
①どんな府中市なら住みやすいと思うか		
子育て	子ども用品が買えるところを増やす	
	こどもが自然の中で活動できる遊べる環境	
	子どもが遊ぶ場所作り	
	10月に市内大型書店が閉店すると聞いた。とてもさみしい。	
	子どもが病気になっても仕事を休まずみてくれるところがある	
	府中市で安心して出産できること	
	子育で施設を増やす	
	子どもが遊べる施設を増やす	
	桜が丘を活気ある所に イベント開催 駐車場を広く	
	支援については子育て支援を利用 内容:保育園や放課後児童クラブなどの無償化 一軒家を建てる時の補助金 を増やすなど	
町並み	催しがいっぱいある 近所間の交流が深まる 府中市外から来る人は少なからずいる	
	図書館の駐車場を広く とても行きにくい	
	いろんな人と出会い交流できる機会が数多く準備されている	
	動く図書館	
	遊ぶ所・映画館など	
	きれいな町並み元気ある町になる ゆっくり歩ける町	
学校	大学があると良い 若者が行きかい元気な町になる	
	オルタナティブスクール	
	個別支援が明確な目的となっている学校	

分類	意見	
学校	学童施設の充実 ゆとりある環境	
	高校に個性があり学びたいことが明確である(その高校を目指す目的がハッキリしている方が進路を決めやすい!!)	
	人育てをする町 新しい事をしようとする人を支援する町	
食べ物	子どもと一緒に食事しやすいお店 気楽に外食したい	
	飲食店を増やす	
	天満屋にフードコート 行く楽しみがある	
	ペットと入れるお店やドッグラン ペットと行うイベントがたくさんあると うれしい	
	駄菓子屋を作る	
	移動式スーパー	
②どんな生活を望んでいるか		
希望	自分らしさをだせる(個性)環境	
	どんな人でも受け入れてくれる居場所が複数あること	
	好きなことを探せる環境がある	
	ポジティブなまち	
	どんな人でも尊重されるまち	
	否定されない	
	自分の可能性をみつけることのできる環境がある	
	固定観念のない考え方	
	転職や違う道へ進むことができる環境があること	
	仕事の選択肢があること(選べることが大事)	
	やり直しできる環境がある	
	市民のやりたいことを実現される(人材の支援)(お金の支援)	
	スポーツをする子供を応援する制度	
学び	挑戦を支援してくれる 学び・機会・費用	
現状	工業のイメージが強いため、自分の将来の夢とのつながりが見えない	
現状	子どもができたら、芝生のある公園で遊ばせたい(ロケット公園は整備されてないときがあるイメージ)→子供がこけても砂より痛くない	
	空き家を生かした家をつくる	
	空き地を減らして施設を増やす	
幸せ	学生や独身の方が住みたいと思うようなアパートを作る	
	中古住宅リフォーム(素敵に)一部支援 固定資産税が安く、経済的をアピール	
	「府中市のアクセスをよくしたい」 →子供が遊べることができても、行きにくい。お年寄りも不便になる	
	活気ある駅前に。元気ある町らしくなる嬉しい	

分類	意見
③その他	
	矢野温泉の復活 ・働く場所ができる ・観光客が来ることによりお金がおちる(サッカー場、野球場と連携して 合宿場等に使ってもらえる)
	・農業で自立をめざす若者への支援 ・農地の斡旋 ・資金補助 ・無利子の融資
	全体的に会社のホームページを新しく、分かりやすく
	在宅ワークの仕事を増やす
	企業の誘致 働く所が大切!!
	企業誘致を積極的におこなう 住みやすくよいと思える町になりやすいため
	府中市のバイト募集を増やす
	週1でクッキングや体験ができる機会を作る
	今府中市に住んでいる人を大切にして政策を考える

3 まとめ

「どんな府中市だったら住みやすいと思うか?」については、こどもが遊べる施設や公園、家族や友人と過ごせる娯楽施設、イベントの開催を増やすこと等や、安心して暮らせるまちづくりとして歩道の拡張や公共交通機関の充実を求める意見がありました。「どんな生活を望んでいるか?」については、子育て、進学・就職、老後等の支援、若者や移住者が働く為の企業誘致、空き家を活かしたまちづくり等、将来に関する意見が多く挙がっていました。

充実した環境や地域の人々とのつながり・交流を持つことにより安心して住むことができるといった意見につながっています。

○その他主な意見

「どんな府中市だったら住みやすいと思うか?」

- ・こどもが病気になっても仕事を休まずみてくれるところがある
- ・こどもを安心して産み育てる為の医療の充実(小児科、救急医療など)
- ・大学があると良い 若者が行きかい元気な町になる

「どんな生活を望んでいるか?」

- ・空き地を減らして施設を増やす
- ・どんな人でも受け入れてくれる居場所が複数あること
- ・地域コミュニティの活性化。若者や新住民が参加しやすい地域コミュニティ を作り、交流イベントやサポートプログラムを実施する
- ・「夢を実現できる町」
 - →市民のやりたいことを実現される(人材の支援)(お金の支援)
 - →スポーツをする子供を応援する制度